

花嫁は 20歳 フィリピンの結婚式



14回目となったフィリピン・ピナトゥボ地域へのホームステイ交流「人に会う旅」は、3月25日から30日までの5泊で実施されました。今回の訪問団15人は、初めて現地の結婚式に招待されました。

到着した翌日26日は、おなじみのボトンことDr. クューガンのアシスタント

として一行の面倒を見てくれているジェク（39歳）の結婚式でした。午前10時からの予定を1時間以上も遅れて（このあたりがフィリピンらしい）、11時ころようやく花嫁が、続いて花婿が到着。ジェクの家は教会のまん前なのに、なんとボンネットに生花を派手に飾りつけた車で！礼拝堂の入り口から、14歳のジェローム（出野くんのホスト）に先導されて入場する緊張した花婿ジェク、花束を持った小さな女の子たちに先導されて、父親にエスコートされたウェディングドレス姿の花嫁マリムが入場。そして式は始まりました。礼装した地元の名士らと共に、一行から竹内と内藤が立会人を務め、結婚を承認する書類にサインもしました。

村中が家族みたいなこの田舎の村の結婚式には、礼拝堂いっぱいの人々が集まりました。1時間半にも及ぶ式が終わると、ジェクの家で会食パーティ。立会人たちは庭に張ったテントの中のテーブルで、他の人たちは炎天下で昼食！

「みんながおしゃれをしているので驚いた。どこから借りてきたのだろう。」一行の子どもの感想がおもしろい。ピンクのドレスに厚化粧の少女たちや、ピンクのシャツにフィリピンの正装であるバナナの皮で織ったバロンを着た青年たち、この地に来て初めて目にした彩り鮮やかな一大絵巻でした。



17年度、協会はこんなことに取り組みました。

万博メモリアル

「愛・地球博」にちなんだイベントをということで、そこに出演していたテルミン演奏を迷わず提案しました。この不思議な楽器に以前から興味があったからです。さて当日、演奏チームを率いて来た竹内正実さんはその世界では有名な方で、テルミンやマトリョミンの不思議な演奏を楽しませて頂きました。

他にも、キューバ人監督による映画「DEAI」や中京テレビのキャスター2名によるトークショーと、万博三昧の1日でした。



日本語教室

日本語ひろば岩倉は、第1、第3水曜日、夜7時30分～9時にて岩倉市公民館を会場に外国人への日本語教室を開催しています。

現在、ブラジル、ペルーをはじめ、10～15名ほどの外国人の方が日本語を習いに参加されています。会場は明るい雰囲気いっぱいの教室となっています。

しかし、内容を充実し定期的な運営をするには、まだスタッフが不足しています。私たちと一緒に活動していただけるスタッフを募集しています。

世界のお惣菜

6月韓国料理 キムチ、チヂミ、チュンボクン他をイ・ソンヨンさん、10月オーストリア料理 ケーゼシュペッツレ、ウィーナシュニツェル、トッフエンクネーデル他をビビエンさん、2月ブラジル料理 魚のモケカ、人参ご飯、チーズストロガノフ他を河村サンチーナさんと大城アンドレアさんに教わりました。

各々のお国柄が出た盛り沢山のメニュー、おいしく皆笑顔！ 楽しい交流会となりました。



ホームステイ

H17年度は、第1回が5月28～29日。名古屋芸大から5名、CBIC（国際協力機構中部国際センター）から4名、合計9名のゲストがこいのぼりづくりを行いました。第2回は10月1日～2日。CBICから5名のゲストが市民体育祭に参加しました。

また「愛・地球博」関連では、4月にカナダ人親子2名が7泊8日のホームステイをし、カナダ館でのイベント（イヌイットの文化パフォーマンス）出演を行いました。

ジュニアスタッフ事業

8月18日(木)、ジュニアスタッフ企画の国際親善デイキャンプを行いました。

中高生24人が、岐阜県郡上市のひるがの高原キャンプ場に集い、バーベキューをしたり、ゲームをしたり・・・。

フランク(USA)、アシュリー(USA)、シュウメイ(マレーシア)、ビビエン(オーストリア)の4名の外国からのゲストとともに、楽しいひとときを過ごしました。

一緒にバーベキューを作る中で、国籍や年齢を超えて初対面の人とも仲良くなりました。



ふれあいまつり

岩倉中学校家庭科部の生徒が、ふれ愛まつり・国際交流協会ブースで活躍をしました。ビビエン先生からオーストリアの「トプフェンク ネーデル」という名前のチーズ菓子の紹介をいただき、学校で調理をし、会場で販売をしました。オーストリアのお菓子を楽しみ、文化を体感し、多くの人々に紹介する楽しい一日となりました。

中学生海外派遣事業

17年度も、岩倉市から中学生海外派遣事業を委託され、中学生14名(3年生8名、1・2年生6名)をオーストラリア・ジブンバへ派遣しました。

8月22日から29日まで、ホームステイをしながらの8日間。現地の学校での交流、ホストファミリーとの楽しい時間、多感な頃の子どもの感じたオーストラリアは、どのようなものであったのでしょうか？

選考された14人は、宿泊研修を含む4回の事前研修を通して、学校や学年の違いなどを超えてまとめ、練習を積み重ねたロックソーランなどを通じてオーストラリアの生徒と交流し友情を深めることができました。



Iwakura International Exchange Society
Last update: 2009/12/1

What's new !!

- アインランドヨーヨークラブと国際親善交流会
- 主催:New
- 17年度海外派遣事業の活動報告は報告書によりお知らせいたします。
- 「ふれあいまつり」国際交流協会ブース
- COMI(Competition of Model International)
- 外国人のための日本語教室「日本語のひらば」

English / Portuguese / 日本語

Topics !!

- 17年度海外派遣事業の活動報告は報告書によりお知らせいたします。
- 17年度海外派遣事業の活動報告は報告書によりお知らせいたします。
- 17年度海外派遣事業の活動報告は報告書によりお知らせいたします。

広報事業

協会の行事や国際交流に関する話題を提供する広報紙COMを年3回、最新の協会情報をいち早く伝えるリアルタイムを年2回発行しました。

また、ホームページを開設し、最新の情報をより早く、より広く伝えていきます。

<http://www.iies.info/>

特に、今年は、イベントの開催案内だけではなく、終了後には、「どんな様子だったのかな? 楽しかったのかな?」といった参加者の表情もお知らせしていければと思っています。何かご意見等がありましたら、お気軽にご連絡ください。

●参加者募集

平成18年度第1回ホームステイのホストファミリー及びこいのぼりづくり参加者募集

と き： 平成18年5月27日(土)10時～
28日(日)16時

と ころ： 第一児童館および中島屋幟店
(のんぼりや、豊国橋の西側)

募集人数： ホストファミリー12家庭
こいのぼりづくり8名程度

参加費用： ホストファミリー 無料
こいのぼりづくり

- ・会員または外国の方 300円
- ・非会員 500円

※弁当が必要な方は別料金(一食400円程度)

申込締切： 5月14日(日)

その他：

(1) 第1回ホームステイのゲストは、名古屋芸術大学の留学生およびJICA(国際協力機構)の研修生です。ゲストはホストファミリー宅に一泊し、こいのぼりを作ります。

(2) 制作場所の都合上、こいのぼりの制作枚数には限り(約20枚)があります。希望者多数の場合には当協会にて調整させていただきます(外国の方が優先)。ご了承ください。

申込・問合せ先：岩倉市国際交流協会

井上 (Tel / Fax) 0587-66-3192

中山 (Tel / Fax) 0587-66-8573

会員継続手続き及び 新規会員募集のご案内

事業は会員の会費と岩倉市国際交流事業補助金で運営されています。会員継続手続きをされていない方は、下記へお振り込みをお願いします。また新規会員も受け付けています。

新規会員の申し込みについては下記申込先、問い合わせ先にご連絡をお願いします。

申込先 岩倉市国際交流協会事務局

〒482-0021 岩倉市新柳町3-21-2(内藤方) TEL / FAX (0587)66-7347

会費振込先 いちい信用金庫 愛北営業部 普通預金1016300

口座名 岩倉市国際交流協会 大橋 まり子

会費 家族会員 3口 (3,000円)以上

ジュニア会員 1口 (1,000円)以上

団体会員 10口 (10,000円)以上 (1口1,000円です)

問い合わせ先 内藤(0587)66-7347 中山(0587)66-8573 三浦(0586)87-1077

大橋(0587)37-7117

アイルランドミュージック の午後

名古屋を中心に活動をされているグループ「ナルサ」の皆さんと、ケルティックハープ奏者澤田真弓さんをお招きして、アイルランド音楽の会を開きました。

心の底に伝わってくる数々の豊かな旋律に魅了させられました。素晴らしい演奏と共に、アイルランドダンスの紹介もいただきました。そのダンスの形態が深くアイルランドの歴史・宗教と結びついている事を知りました。国中のいたるところで音楽があふれている様子。アイルランドの国中を放浪しながら曲を作った盲目のハープ奏者カロランの伝説。アイルランドの酒場の様子。演奏の形態・楽器の紹介。音楽をとおして、様々な方面での知識を教えていただき、アイルランド文化の奥深さを実感させられたのと同時に、豊かな気持ちをたくさんいただいた午後となりました。



会報 COM第50号(2006年5月1日) 事務局 〒482-0021 岩倉市新柳町3-21-2(内藤方)

発行 岩倉市国際交流協会

TEL・FAX 0587-66-7347

印刷 大橋印刷

http://www.iies.info/